



KAPLA®(カプラ)の手引き



★活動の概要

KAPLA®ブロックは白木の板でできた大人の手に乗るほどの造型遊具です。板はどれも正確に同じ比率で仕上げられており、イメージしたものを自由に造型することができます。

班対抗での高さ比べ、テーマを定めての造型活動、クラスでひとつの大きな作品づくり等、目的に応じたプログラム展開ができます。また、屋内での活動となりますので、雨天プログラムとしての実施も可能です。

★期待される効果

～ 仲間と協力し作品を創りあげることで、協調性や連帯感を養う ～

★活動の展開

(1) 事前打合せ

自然の家職員と団体代表者で、研修場所や必要物品の確認を行います。
またKAPLAの基本的な使い方を団体代表者へ説明します。
(入所受付時や活動実施前におこないます。)

(2) 必要物品の受け取り

KAPLAは「エコロジーホール」に置いてあります。各研修場所へ運んでください。
片付けの際は、初めに置いてあった場所へ戻してください。

(3) 活動例(裏面参照)

① チャレンジKAPLA10(所要時間 15分～30分)

作品見本の写真を10枚見て考え、作品を仕上げていきます。
KAPLAの使い方に慣れるための導入プログラムとして有効です。

② KAPLA高さ比べ競争(所要時間 30分程度)

班対抗でKAPLAを積んだ高さを競います。作戦タイムを2～3分程度設けます。
その後制限時間を設定(5～10分)し、グループで競争させます。
1回目の反省を踏まえ、2回目を行うとさらに連帯感が高まるでしょう。

③ 自由創作(所要時間60分程度)

テーマを決め(建築物、動物、乗り物等)作品作り(30分程度)を行います。
完成後に各班の作品を発表し合い、講評するとよいでしょう。

④ ナイアガラの滝(所要時間 30分～60分程度)

説明パネルを用いて作り方の説明を行い、ナイアガラの滝を作成します。
完成したら、カウントダウンに合わせて、ナイアガラの滝を崩しましょう。
(滝が流れるようにゆっくりと崩れていきます。)

(4) ふりかえり・片付け

ふりかえりをして感想を共有することでねらいがより深まります。
活動終了後はKAPLAを各ケースに均等になるよう片付けます。会場の清掃も行いましょう。

★活動場所、対象

○活動場所

エコロジーホール、プレイホール
各研修室(よろい、かぶと、びょうぶ、くろそ、かめやま、こごう)

○対象

小学生以上
(ただし、保護者・引率者と組んで活動する場合はこの限りではありません)

★活動上の留意点

- ・安全面や作品の保護のため、研修会場内を走り回るのは厳禁です。
- ・KAPLAは傷つきやすいため、丁寧に扱きましょう。



①チャレンジKAPLA10

10枚のカプラを使用し、作品を組み立てます。見本の写真を良く見て考えて作ってみましょう。
作品例は全部で10あります。何個完成できるかチャレンジしてみましょう。



②KAPLA高さくらべ競争

班対抗でKAPLAの積めた高さを競います。（制限時間は5～10分で設定）
競争の前に作戦タイムを設けて、積み方や役割分担について相談させると、より連帯感が高まるでしょう。

③ナイアガラの滝

以下の組み方でナイアガラの滝を組み立てます。
一番端の井桁の下を思い切り払うと、滝が流れるようにゆっくりと崩れていきます。
すべてきれいにくずれると自然と拍手がおこるでしょう。



初めてナイアガラの滝を作るときは引率者で2段目まで作っておくと、参加者は真似して置いていだけなので、安心して積めます。ひざの高さぐらいまで積んだら、立ち上がって上からのぞき込みながら積むようにします。（座ったままでは、傾いて崩れやすくなります。）

④自由創作



（作品例）機関車



（作品例）犬